１　各基本施策の指標及び目標値に対する進捗状況

子ども・子育てプランの計画期間（平成３１年度まで）における各基本施策の指標及び目標値，それに対する進捗状況は，次のとおりです。

【基本方向１】子育てを支える

基本施策	指標	目標値	進捗状況
妊産婦の健康と乳幼児の健やかな成長の支援	人口千人当たり死産率の低下	全国平均以下 （H24 年全国値 23.4‰旭川市 40.6‰）	H26　全　国 22.9‰ 旭川市 32.4‰ 未達成
子育てに関する多様な不安を和らげるための支援	子育てに関する情報について，分かりやすさと入手のしやすさについての保護者の満足度	H25 年度調査時よりも上昇 ・就学前児童を持つ保護者 2.49 ・小学校児童を持つ保護者 2.44 ※1～5 まで 5 段階で評価	H30 ニーズ調査時に把握
	子どもとの接し方に自信が持てないと感じている保護者の割合	H25 年度調査時よりも減少 ・就学前児童を持つ保護者 15% ・小学校児童を持つ保護者 13%	H30 ニーズ調査時に把握
子育てに関する経済的支援	子育ての出費に負担感を感じている保護者の割合	H25 年度調査時よりも減少 ・就学前児童を持つ保護者 32% ・小学校児童を持つ保護者 42%	H30 ニーズ調査時に把握
乳幼児の育ち学び環境の充実と保護者の仕事と子育ての両立支援	保育に関する待機児童数	０人 ・認可保育所 86 人（H26.4.1） ・留守家庭児童 100 人 （H26.5.1）	認可保育所 40 人（H28.4.1） 留守家庭児童会 132 人 （H28.5.1） 未達成
ひとり親家庭への支援	子どもの教育に関して不安を感じている保護者の割合	H25 年度調査時よりも減少 ・母子家庭（就学前児童）49% ・母子家庭（小学校児童）55% ・父子家庭 58%	H30 ニーズ調査時に把握
	子どもを叱りすぎていると感じている保護者の割合	H25 年度調査時よりも減少 ・母子家庭（就学前児童）60% ・母子家庭（小学校児童）36%	H30 ニーズ調査時に把握
	自分の子育てについて，まわりの見る目が気になる保護者の割合	H25 年度調査時よりも減少 ・母子家庭（就学前児童）21% ・母子家庭（小学校児童）15%	H30 ニーズ調査時に把握
	育児の方法がよく分からないと感じる保護者の割合	H25 年度調査時よりも減少 ・父子家庭 9%	H30 ニーズ調査時に把握

【基本方向２】子どもの育ちを支える

基本施策	指標	目標値	進捗状況
社会的自立に向けた教育環境等の充実	学校が楽しいと思う児童生徒	現状値よりも上昇 （H25 年度 85.3%）	H27　84.5% 未達成
	新規高校卒業者の就職内定率	現状値よりも上昇 （H25 年度 94.9%）	H27　98.0% 達成
子どもの安全な日常生活環境の整備	子どもに係る交通事故発生件数	現状値よりも減少 （H25 年 99 件）	H26　84 件 達成
	福祉犯の被害にあった子どもの数	現状値よりも減少 （H24 年 256 件）※全道値	H27　201 件 達成
援助を要する子どもが健やかに育つ取組の推進	子どもの発育・発達に関して不安感を感じている保護者の割合	H25 年度調査時よりも減少 ・就学前児童を持つ保護者 34% ・小学校児童を持つ保護者 17%	H30 ニーズ調査時に把握
	児童虐待相談対応件数	現状値よりも減少 ・市相談室 70 件（H25 年度） ・旭川児相 309 件（H25 年度）	・市相談室 126 件（H27 年度） ・旭川児相 282 件（H26 年度） 一部達成

【基本方向３】子どもの主体性を育む

基本施策	指標	目標値	進捗状況
子どもの主体性を育む	子どもが安心して遊べる環境としての保護者の満足度	H25 年度調査時よりも上昇 ・就学前児童を持つ保護者 2.68 ・小学校児童を持つ保護者 2.57 ※1～5 まで 5 段階で評価	H30 ニーズ調査時に把握
	子ども及び青少年活動団体の構成員	現状値よりも上昇 （現状値を把握予定）	未把握
社会の一員としての意識を育む	１０代の人工妊娠中絶実施件数	現状値よりも減少 （H24 年度 126 件）	H26　99 件 達成
	（再掲）児童虐待相談対応件数		

【基本方向４】社会全体で支える

基本施策	指標	目標値	進捗状況
子どもの育ち・子育てを支援する地域づくりの推進	地域全体で子育てを支える環境についての保護者の満足度	H25 年度調査時よりも上昇 ・就学前児童を持つ保護者 2.16 ・小学校児童を持つ保護者 2.24 ※1～5 まで 5 段階で評価	H30 ニーズ調査時に把握
事業者と連携した取組の推進	従業員にとって子育てしやすい職場環境「整備されている」の回答割合	H25 年度調査時よりも上昇 ・男性従業員 22.0% ・女性従業員 25.4%	H27　男性従業員 22.9% 女性従業員 28.7% 達成
社会全体の意識啓発	子どもが成長してからも愛着を感じてもらえるまちとしての保護者の満足度	H25 年度調査時よりも上昇 ・就学前児童を持つ保護者 2.85 ・小学校児童を持つ保護者 2.80 ※1～5 まで 5 段階で評価	H30 ニーズ調査時に把握

２　教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制

		計画値 （H31 年度）	進捗状況 （H28.4.1）
（１）平日日中の教育及び保育	定員数	1 号　748 人 2 号　3,503 人 3 号　2,486 人	1 号　818 人 2 号　2,938 人 3 号　2,334 人
（２）時間外保育事業	定員数	330 人	308 人
（３）放課後児童健全育成事業	定員数	2,820 人	(H28.5.1) 2,618 人
（４）子育て短期支援事業（ｼｮｰﾄｽﾃｲ）	実施箇所数	2 か所	2 か所
（５）地域子育て支援拠点事業	実施箇所数	10 か所	9 か所
（６）一時預かり事業	実施箇所数	13 か所	11 か所
（７）病児病後児保育事業	定員数（病後児） 定員数（病児）	6 人 3 人	6 人 0 人
（８）子育て援助活動事業 （ﾌｧﾐﾘｰｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰ事業）	提供側 会員数	484 人	320 人 （H27 年度末）
（９）利用者支援事業	配置人数	6 人	3 人
（10）乳児家庭全戸訪問事業	訪問人数	2,005 人	（H27）　2,182 人
（11）妊婦健康診査事業	助成回数	28,070 回	（H27）27,267 回
（12）休日保育事業	定員数	60 人	30 人
（13）特別支援保育事業	定員数	147 人	102 人